



ラガーディア空港(LaGuardia Airport)、ジョンFケネディ国際空港(John F. Kennedy International Airport)、
および対象の空港職員が雇用されている関連ロケーション

適用される最低標準の時給

以下のうち高い方: 時点のニューヨーク州の最低賃金は、	2019年12月31日	\$15.00/時 です。
または 時点の港湾管理局の最低賃金は、	2021年9月1日	\$17.00/時 です。
	2022年9月1日	\$18.00/時 です。
	2023年9月1日	\$19.00/時 です。
加えて 2021年7月1日有効で、標準的な福利厚生 ¹ の補足料金は、 (雇用主がスポンサードする医療 プランに基づく 最低限必要医療保険の費用に 対する 休暇を含め、当初の40時間)	2021年7月1日	\$4.54/時 です。

ご質問がある場合、さらに詳しい情報が必要な場合、または苦情を申し立てたい場合は、サイトにアクセス

www.labor.ny.gov/minimumwage するか、以下までお電話してください: **1-888-469-7365**

対象となる空港労働者とは、対象の空港の場所で仕事をするために雇用され、週労働時間の少なくとも1/2を対象場所で働き、2020年12月30日の時点で雇用されており、週平均で30時間働いている人です。雑種産業の対象となる空港労働者は、清掃と関連サービス、セキュリティ関連サービス、ターミナル内の旅客サービス、手荷物取り扱いなどの業務を行っています。給与制の専門職者、または、週給が最低賃金率の75倍を超えるエグゼクティブまたは 事務管理スタッフは対象の空港職員ではありません。詳細な記述説明 は、www.labor.ny.gov をご覧ください

クレジットおよび手当

• チップ – 2020年12月31日より、あなたの雇用主は適用される賃金を全額支払わなければならない、取得したチップの賃金に対する控除は一切できません。

食事と宿泊 – あなたの雇用主は、他に何も請求しない限り、あなたに提供する食事や宿泊のために、あなたの賃金の限定金額を請求することができます。料金や要件は、賃金命令と概要で定められており、オンラインで閲覧することができます。

割増賃金 上述の最低賃金率に加えて、あなたは、追加で支払いを受けることができます。

- 残業 – 週40時間以上の時間に対して、あなたは、通常の賃金率の1.5倍（上記の金額以上）の支払いを受ける必要があります。
- コールイン・ペイ – あなたは、予定どおりに出勤し、雇用主が早めに帰宅させた場合は、その日の最低賃金率で時間外手当を受け取ることができます。
- 時間の延長 – 勤務時間が10時間を超える場合、あなたには日当を追加する資格が与えられます。一日当たりの割増賃金は、最低賃金の1時間分の賃金に相当します。
- 制服のメンテナンス – 自分で制服をクリーニングした場合、あなたには週給が加算される資格が与えられます。週当たりの加算額は、オンラインでご確認いただけます。